

教育目標 **あかるく つよく かしこく**

<目指す子ども像>
たくましく生きるための
健康と体力を自ら
高めようとする子ども

<目指す子ども像>
進んでかかわる中で
自分の考えを深め
表現する子ども

人権教育、同和教育を柱にした教育課程

5つの柱

就学保障
明日も来たく
なる学校

[重点目標] 進んで体を鍛えようとする意欲を育てる。
[評価規準] 進んで体を動かす子どもが増え、体力が向上する。
[取組] 効果的な学習カードの作成と振り返りの時間確保
[重点目標] 望ましい生活リズムについて、正しい知識を身に付け、よりよく生活しようとする意欲を育てる。
[評価規準] 規則的な生活リズムで生活できる子ども、好き嫌いせず給食を残さない子どもが増える。
[取組] カード作成と振り返り、効果的な学習の実践と家庭への協力依頼、タイムリーな給食指導、「もぐもぐタイム」の設定
[家庭へのお願い] ■テレビやテレビゲームなどは時間を決めて、体を動かす遊びを勧めてください。
■早寝、早起き、朝ご飯が習慣になるようにしてください。

健やかな
体づくり

「自分もみんなも明るく、
うれしく、よかったね」

学び
づくり

[重点目標] 他者の話を聞いて自分の学習に生かしたり、考えを他者に伝えたりすることができる子どもを育てる。
[評価規準] 話す・聞くスキルを身に付けた子ども、作文や話の内容を正しく聞きとる子どもが増える。学力が向上する。
[取組] 学習スキルの指導、グループでの学び合いを重視した授業づくり、学級や学年、全校での発表の場づくり、読書の推進
[家庭へのお願い] ■家庭での会話を増やしてください。
■家庭学習の習慣が身に付くように、家庭学習ノートや連絡帳に目を通してください。

学力保障
分かる喜び
学ぶ楽しさ

<目指す子ども像>
互いのよさや違いを認め
思いやりの心をもって
かかわる子ども

生き方学習
生き方を学
び、考える

[重点目標] 集団でかかわることを通して、自他のよさや違いに気付く子どもを育てる。
[評価規準] 自分や友達のよいところを言える子ども、はっきりした声で、進んであいさつができる子ども、いじめや差別について考え、自分にできることをしたと感じる子どもが増える。
[取組] 生活目標と関連したSSEの定期的な実践、道徳や人権教育、同和教育の学習の計画的な実施
異学年がかかわり合う場や振り返りの場の設定（なかよし班や児童会）、毎月のあいさつ運動

人権、同和学習
理解・共感・
実践的態度

進路保障
自尊感情と
社会性

[家庭へのお願い] ■子どものよいところを見つけ、自己肯定感を高めてください。■家族や地域の方とあいさつをするよう、勧めてください。

妙高市学校教育の重点

県の学校教育の重点

学習指導要領

児童の願い

- ・学校で、友達と楽しく過ごしたい。
- ・勉強がよく分かるようになりたい。
- ・みんなから認めてもらいたい。

児童の実態

- 思いやりがあり、やさしい子どもが多い。
- 学校や学級の約束を守ろうとする子どもが多い。
- △自分の考えをはっきり話すことや進んで行動することが苦手。

家庭・地域の願い

- ・あいさつがよくできるように。
- ・自分の思いを伝えることができるように。
- ・集団行動のマナーやルールを守ることができるように。